

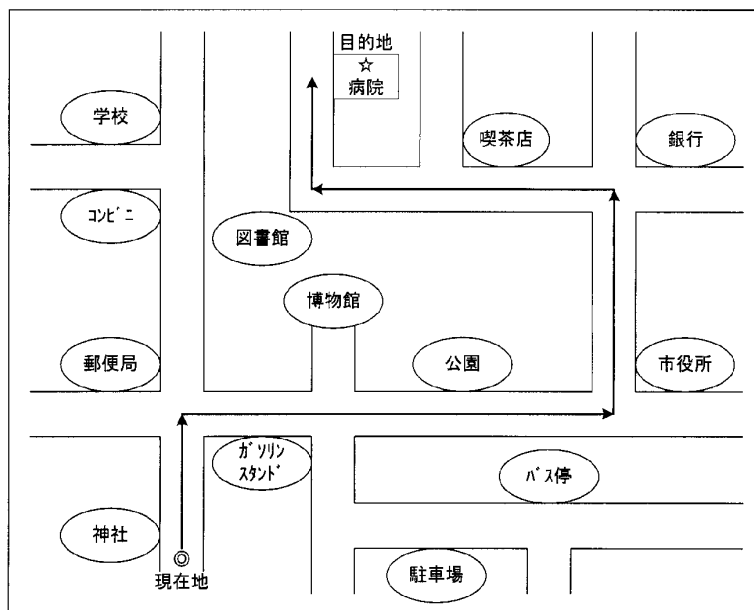
技術の名称

## 道案内ロボット

## 適用分野

目的地への道順がわからない人に音声で道案内するロボット

- 目的 分かり易い道案内を音声によって行う道案内ロボットを提供するもので、案内しようとする道順を把握してもらい易くするために、道案内音声(メッセージ)の発声間隔を一定ではなく変化させる。
- 効果 本発明によれば、目的地までの道順についての把握(理解、記憶)度を考慮して道案内メッセージが発せられるので、わかり易く、また憶え易い道案内が行える。
- 技術概要 本発明に係る道案内ロボットは、案内メッセージを発する間隔時間を決定する時間決定手段を内蔵しており、この時間決定手段は、道案内の目印となるランドマークの知名度や名称の長さなど、或いは道案内メッセージの発声の順番などを考慮してメッセージの発声間隔時間を決定している。具体的には、例えばランドマークがはっきりしている場合は、それに続くメッセージを発声するまでの時間は短く、ランドマークの知名度が低くしかもその名称が長い場合は、続くメッセージを発声するまでの時間を長くするとか、メッセージの後ろになるに従って発声間隔を長くして、ユーザの道順の把握(理解、記憶)を助けている

■ 特記事項、  
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称 : 道案内ロボット  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2009-032204  
公開番号 : 出願日 : 平成21年 2月16日
- 実施実績 有、○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp